

お客様の満足と信頼を得られる製品を提供します。

国際規格「ISO9001」「ISO14001」認証取得

生コンクリート製造・販売

株式会社 内山 アドバンス

本社／東京都江戸川区東瑞江二丁目45番地
本部／千葉県市川市新井三丁目6番10号 ☎047-398-8801
<http://www.uchiyama-advance.co.jp/>

生コンクリート・セメント・建設資材の販売

山一興産株式会社

本社／千葉県浦安市北栄四丁目20番10号
本部／東京都江戸川区葛西七丁目20番1号 ☎03-5675-4121
<http://www.yamaichikousan.co.jp/>

不動産の売買と仲介・解体工事

山一産協株式会社

本社／東京都中央区日本橋人形町一丁目12番11号 ☎03-6431-8151

GoogleApps/GoogleAppEngine 導入支援サービス

サテライト オフィス

Sateraito Office

3000社無料導入支援サービス

(サービス名: サテライトオフィス・プロジェクト)

3000社まで1社につき30時間(2ヶ月まで)まで無償導入支援(3000社以降は、以後検討)

GoogleApps/GoogleAppEngine上で何が出来る？

会社ホームページ管理

メール利用(1人30GB)

グループカレンダー

ナレッジデータベース

Googleドキュメントを利用した機能

アンケート機能

シングルサインオン機能

GoogleApps導入支援は、無料です。

サテライトオフィスプロジェクトURL

http://www.sateraito.jp

050-5835-0396

☆☆☆ 産業界に輝く企業 ☆☆☆

山信金属工業

搬送装置を開発

山信金属工業(東京都港区)は、工場の搬送ラインに用いるマグネット応用機器を手がけている。磁石単体の販売でスタートし、2014年に設立57年目を迎える。70年代に自動車用車体メーカにマグネットを応用した搬送装置を納入後、製鉄メーカや製缶メーカなどで実績を積み上げている。

積載された鉄板を磁石で一枚ずつけるマグネットシートセレータは、近年ではホットプレスの用途でも採用されている。山田洋社長は「磁力が強すぎて弱すぎてもダメ。磁石の組み込み方に長年のノウハウがある」と胸を張る。

同社製のマグネットバイラー(写真)はコイル状の鉄板をプレスで連続的に打ち抜いて積載するブランピングラインの搬送工程で活躍している。空気で吸着してアルミ板の搬送に対応できるエアサクション搭載型も展開。山田社長は「開発力を駆使して多様な部材の搬送に対応した装置を開発する」と意気込む。

シンテック

銅素材に微細加工

シンテック(横浜市内鶴見区)は、ダイヤモンドの加工技術と微細加工技術による高精度な金型や部品加工を得意としている。ユーザーには大学などの研究機関や企業の開発部門が多い。ダイヤモンド工具の製造販売も展開。ここ数年は海外市場への工具輸出も好調だ。

ダイヤモンドや超硬合金などへの加工が多い中、最近は銅素材に注目している。「汎用的な素材ではあるが、新しい加工を施すことにより、新たな付加価値・市場を切り開くことができる」というのが狙いだ。

現在、開発中の技術ではあるが、0.1mm角の銅の四角ピンを製作した(写真)。銅は非常に柔らかく傷付きやすい素材ではあるが、鏡面肌に加え四隅もきれいなエッジが立っている。今後は長尺な線材を製造することも視野に入れている。

お客さまからの要望に応じ、銅に限らず、さまざまな素材の加工にも挑戦を続けている。

大陽ステンレススプリング

金属バネ高強度実現

金属バネ部品を設計・製造・販売する大陽ステンレススプリング(東京都練馬区)は、公共事業やインフラ整備、工場設備関連の需要を受けてステンレス製の皿バネ座金(写真)の在庫販売を始めた。耐久性や耐食性のニーズに対応。既に重荷重用(1H)は好評販売中で、高い評価を得ている。得意先の要求に応えて、過酷な環境で使用できる。

サイズは重荷重用(1H)が、呼び6、8、10、12、14、16の7種。軽荷重(1L)が、呼び5、6、8、10、12、14、16の7種。材質はSUS304、SUS316、表面処理は光沢仕上げ。詳細はJIS B1251皿バネ座金1種に準じる。

(問い合わせは最寄りの営業所へ。http://www.taiyo-spring.co.jp)

フクダ

漏れ測定を高性能に

フクダ(東京都練馬区)は1964年に設立し、リーク(漏れ)検査機器の専門メーカとして半世紀に渡って事業展開している。自動車部品、電子部品、電子機器、食品・薬品包装容器などのさまざまな産業に高性能のリークテストを提供している。

近年、自動車の高燃費化により、自動車部品や関連する電子機器には高い気密性、高品質が求められる。これを受け、エアリークテスト、水素リークテストシステム、ヘリウムリークテストシステムといった幅広い製品群をラインアップし、大きな漏れから微小な漏れまで対応している。

最新機「ウルトラファインリークテストシステム MUH-0100」写真」の受注を7月31日から開始する。圧力センサ、加速度センサなどのMEMSや水晶振動子といった小型電子部品の密封性検査に使用される。独自のカプセル蓄積法を採用しており、ヘリウムリーク量毎秒1000兆分の4立方分の測定が可能。

Cool Japan・日本の技術を世界へ

～最先端技術でミクロンからメートル、宇宙から海底まで～

FUJI FILTER

富士フィルター工業株式会社

MFG.CO.,LTD. www.fujifilter.co.jp

本社／〒103-8308 東京都中央区日本橋 2-3-4 TEL.(03)3241-4201 FAX.(03)3246-1288
栃木工場／〒329-1396 栃木県さくら市氏家 231 TEL.(028)682-3711 FAX.(028)682-8152